
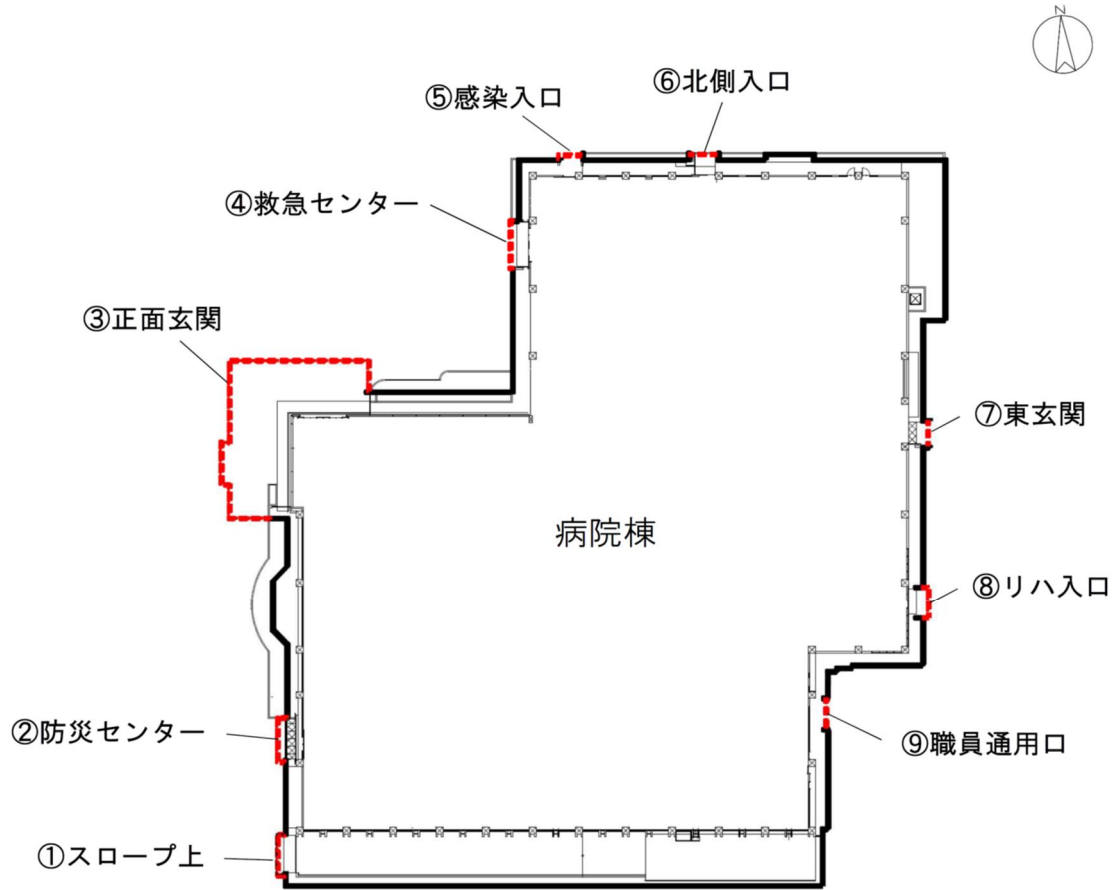


様式1 厚木市報道資料		発 信 日	
 (制度、その他一般等)		令和6年3月19日	
防災機能強化に向け厚木市立病院に防水壁を整備			
1	概 要	<p>河川氾濫などの水害発生時にも、災害拠点病院として充実した医療が提供できるよう、厚木市立病院に脱着式の防水板を活用した防水壁を整備しました。</p> <p>【防水壁仕様】 対策降雨強度：想定最大規模 高さ：2.1メートル 延長：404.6メートル 開口箇所：9箇所 脱着式防水板：370枚 支 柱：65本</p>	
2	背 景	<p>現建物の設計時には、当時の浸水想定などを参考に地面のレベルを70センチメートル程度上げています。</p> <p>その後の浸水想定の見直しを経て、新たな水害対策が必要となっていました。</p>	
3	PRしたい内容、セールスポイント、前回との違いなど	<ul style="list-style-type: none"> ・防水板は、相模川と小鮎川の水位指標を設置基準とし、避難判断水位に達した時点で設置します（平常時、防水板と支柱は病院敷地内の倉庫に保管）。 ・今後、防水板の設置訓練の実施や状況に応じた設置基準の見直しなどを適宜行います。 ・その他の災害についてもリスク把握などを的確に行い、災害拠点病院としての役割が果たせるように備えます。 	
4	予 算	6億3,909万254円（決算見込額）	
5	添付資料	防水壁設置箇所	
6	本資料の問合せ先	部課名	市立病院 施設用度課（課長 佐藤 公治）
		電話	（046）225－2546

防水壁設置箇所



正面玄関 防水板設置イメージ写真